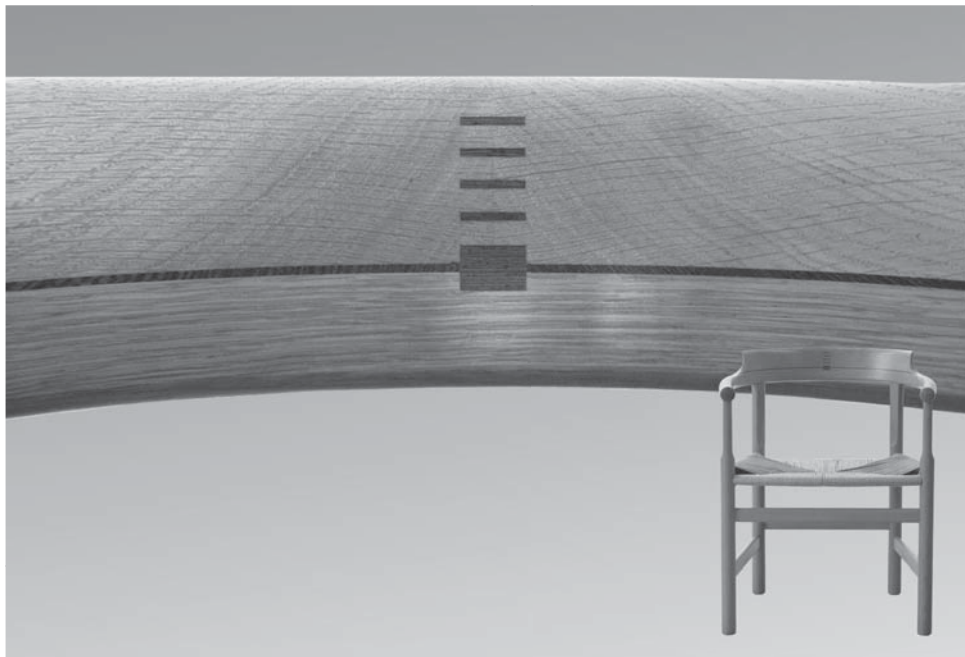


Kitani interior

Marilyn IE-01,02/IE-165,180,110,210DT/IE-08,085



北欧名作家具の、何を受け止めて、 後世のデザインにどう生かすのか。



PP-62の

笠木のブックマッチ

ハンス・ウェグナーのこの椅子の特徴は、笠木にあります。上の部分はひとつの木材を半分にカット、それらを左右に振り分けてブックマッチとなっており、下の部分は上の木目に合うような材を選定し、それを曲げ加工したものです。それらを結合し、強度をもたす為に用いられた契が、一体となって笠木の意匠となっています。



IE-01の

美しく合理的な木取り

木の美しさをとことん引き出すこのウェグナーの手法に、尊敬の念を抱かない家具メーカーはいないでしょう。我々は、このIEダイニングチェアの開発に、日用品としての機能性、美しい木取り、加えて無駄を出さない事によるコストパフォーマンスも、課題として取り組みました。



Concept



ライセンス家具のIL-01の肘部分は、丸太の状態で、木取りします。
IE-01の笠木は、製材行程を通過して、木取りを行います。



樹齢150年以上のブラックウォルナットが、 キタニプロダクツの原材料です。

三大銘木の一つに数えられる
ブラックウォルナット。キタニ
が仕入れる材は、北米産です。
その産地が南北戦争の激戦地
でもあるので、当時の銃の弾
痕が見つかる事も。

原木を購入して、養生に1～2
年をかけた後、ウッド部門の長
が木取りの判断を下していきます。
そして工房内で笠木の組み
合わせ作業が進行します。



積み上げた人に優しいノウハウ。
日常を大切にする家具の、本当の機能性。



福祉家具からスタートし、
北欧名作家具の製作で培った弊社の視点で、
日々の暮らしに大切な事を、
見つけました。

1

ハーフアームの理由

いつもナイフとフォークで食事をする西洋人は、肘を広げます。腕を休める肘掛けの有用性はデザイン上大切でした。一方、日本人は脇を締めて食事をするので、その便利さに気づくのは最近でした。

それでも立ったり座ったりする際に、このようなハーフアームは、長いアームほど邪魔にならないで、体を滑り込ませることが出来ますし、体重を預ける握りのような部位は、たいへん重宝します。

2

二つのサイズの違い

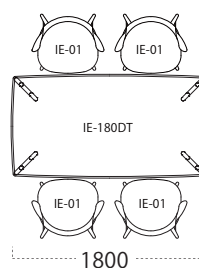
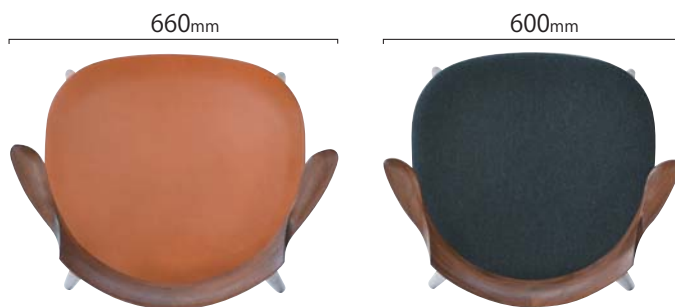
座とテーブルの高さは、日本人にとってくつろげる食卓をめざして、徹底検証しました。そして2種類あるチェアは、座面高さを変えてはいませんが、間口を6cm変えています。体格の違いに合わせてお選びいただけます。また、テーブル間口サイズとの関係性でも選んでいただけます。



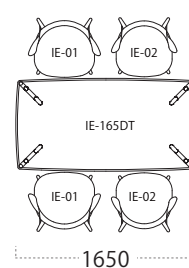
680mm



405mm



IE-180DTには、IE-01が長手に2脚ずつ収まります



IE-165DTには、IE-01とIE-02が長手に2脚ずつ収まります

3

面取りの理由

普段の食事もしながら、テーブルのエッジには、腕を預ける機会が多くあります。そんな時テーブルは、優しい形でありたいと願いました。奥様がパソコンで家計簿を打つ時も、お子さんが宿題をする時も。



4

取り替えられる理由

座面は、座裏からネジでの固定になっていますので、座をご家庭で簡単に取り替える事が出来ます。お手入れが容易です。座面は、模様替えの為に交換パーツとしてもお求めいただけます。



さあオーバルテーブルに集って下さい。

5

集うための オーバルライン

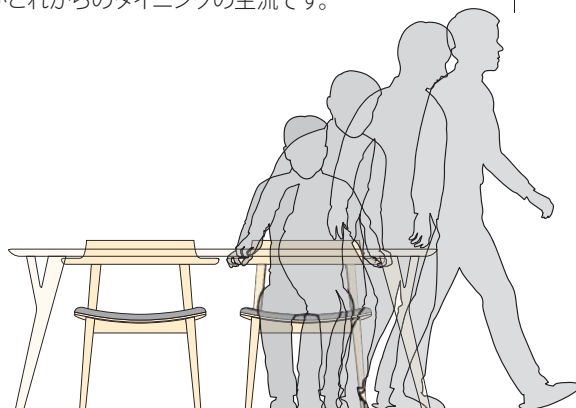
家族が集う場所は、きっと柔らかみのある、まるさが必要です。食卓を家族のコミュニケーションの場にしたい。そんな考えをテーブルにしました。



6

自由度を高める 座面とアームの関係

ハーフアームに加えて、幅広の座面が、正座やあぐら、横座りを可能し、会話や寛ぎのために体の向きを変える自由度を生みます。姿勢の自由度が高いため、ハーフアームを利用した立ち座りもスムーズ。このゆとりを生むフォルムがこれからのダイニングの主流です。





7

お好みにあわせた カスタマイズ対応

ご要望に合わせて脚の長さを変えるオーダーを承ります。より、くつろいでいただけるために、お好みにあわせたサイズに短く指定いただく事ができます。

また椅子を、他のシリーズのテーブルに合わせやすく、またテーブルを、他のシリーズの椅子に合わせやすくするご要望にも対応するため、脚を長く揃える事もできます。

脚伸ばし対応サイズ

